

資料4 「依頼文と調査用紙（追跡調査）」特別支援学校（聴覚障害）

添付1 鑑文追跡調査（特別支援学校長宛）

令和2年 12月 7日

特別支援学校（聴覚障害）
学校長殿

筑波大学
教授 鄭 仁豪

追跡調査（自記式質問紙調査およびオンラインによる面談調査）への協力について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年度、文部科学省の2019年度特別支援教育に関する実践研究充実事業（新学習指導要領に向けた実践研究）において、「新学習指導要領に示される聴覚障害の状態等に応じた言語活動の充実～人工内耳装用児に対する全国調査と実践研究に基づいて～」が採択され、全国各種教育機関における人工内耳装用幼児児童生徒の教育的対応の実態と課題に関する研究を行いました。

本研究は2020年度も文部科学省の事業として採択され継続して研究を進めることになりました。昨年度に実施した全国調査では、全国における人工内耳装用幼児児童生徒の言語活動の現状と課題について一定の知見を得ることができましたが、さらに詳しい調査が必要な幼児児童生徒の実態も明らかになったことから、今年度につきましても再度の調査を実施させていただきたくご依頼申し上げる次第です。

また、誠に恐れ入りますが、質問紙は12月22日までに回収を終え、その後オンラインでの面談の日程を調整させていただきたく存じます。その際に使用するwebカメラ等の機器は別便にてお送りいたします。学期末の校務ご多用の折とは存じますが、本研究の趣旨をご理解の上協力いただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、質問紙の取扱いにつきましては、下記6. 倫理的配慮に示すとおり、対象幼児児童生徒のプライバシー保護および、倫理的配慮について遵守いたしますので、ご安心戴ければ幸いです。

敬具

記

1. 実施責任者：鄭 仁豪 筑波大学 教授

連絡先：E-mail：□□□□□@□□□□□□□□□□□□

2. 実施分担者：原島恒夫 筑波大学 教授 加藤靖佳 筑波大学 准教授
左藤敦子 筑波大学 准教授 澤 隆史 東京学芸大学 教授
庄司和史 信州大学 教授 長南浩人 筑波技術大学 教授
齋藤友介 大東文化大学 教授 田原 敬 茨城大学 准教授
茂木成友 東北福祉大学 講師
伊藤僚幸 筑波大学附属聴覚特別支援学校（以下筑波校） 校長
眞田進夫 筑波校 副校長 石井清一 筑波校 主幹教諭
鎌田ルリ子 筑波校 教務主任 橋本時浩 筑波校 教務副主任
桑原美和子 筑波校 幼稚部主事 吉野賢吾 筑波校 幼稚部教諭
久川浩太郎 筑波校 高等部教諭

添付 1 鑑文追跡調査（特別支援学校長宛）

3. 調査名と目的

調査名：新学習指導要領に示される聴覚障害の状態等に応じた言語活動の充実～人工内耳装用児に対する全国調査と実践研究に基づいて～

目的：特別支援学校（聴覚障害）における人工内耳装用幼児児童生徒の指導及び支援の実態と課題、さらに適切な指導の在り方について明らかにする。

4. 調査の概要：郵送による自記式質問紙調査およびオンラインによる個別面談調査

5. 調査の方法：学校一校につき一つの質問紙を使用して、日頃から人工内耳装用児の指導を担当している先生が自由記述の形式で記入。さらに、記述を行った先生とオンラインで面談し指導の詳細について調査する。

6. 倫理的配慮

本調査は研究対象者や研究協力者の自由意思に基づき、研究対象者または研究協力者の同意の下に実施されます。同意をしない場合にも研究対象者または研究協力者が不利益を被ることはありません。また、研究開始後や研究終了後、不利益を受けずに随時、中止や撤回することができます。

- ・学校管理職と担当教員の承諾書への署名をもって、承諾を得たものと致します。
- ・データは、第三者によって個人名が特定できない形で扱い、公表します。
- ・収集したデータは紙媒体および電子媒体で保存し、施錠したロッカー等に保管・管理します。
- ・個人情報を含む書類および USB 等は、研究終了後一定期間経過後、シュレッダーにて裁断および粉砕の上、破棄します。

本研究は筑波大学附属学校教育局研究倫理委員会の承認を得て、研究協力者の皆様に不利益がないよう万全の注意を払って行われています。協力承諾書の提出にかかわらず、いつでも研究協力者となることを不利益を受けずに撤回することができます。研究の内容に関してご意見ご質問などございましたら、お気軽に研究実施責任者（研究全体の目的や方法等に関する質問）または研究実施分担者（調査や実験研究実施に関する質問）にお尋ね下さい。

研究実施責任者 筑波大学人間系 教授 鄭仁豪

TEL: 030-030-0300 e-mail: []@ []

研究実施分担者 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教務副主任 橋本時浩

TEL: 030-030-0300 e-mail: []@ []

本研究に関して倫理的問題等がございましたら、筑波大学附属学校教育局研究倫理委員会までご相談下さい。

筑波大学附属学校教育局研究倫理委員会（東京キャンパス事務部企画推進課）

TEL: 030-030-0300 e-mail: []@ []

添付2 質問紙

人工内耳装用幼児児童生徒の言語活動の現状と課題について（追跡調査）

質問紙調査

昨年度の調査にご協力いただきありがとうございました。今年度は追跡調査として、人工内耳装用児に対する具体的な指導の工夫や配慮について質問させていただきます。この質問紙については、人工内耳装用児に対する指導上、**補聴器装用児と比べて特に留意していること**があればご記入をお願いいたします。その際、対象児の学部層（高本科・高専攻科）もご記入ください。〔記入例：〇〇について工夫している（高本科）〕なお、聴覚以外の障害がある幼児児童生徒について記入する場合は、その旨を明記してください。

後日、ご回答いただいた内容をもとにオンラインで面談し詳細についてお伺いしたいと思います。お忙しいところ大変恐縮ですが、どうぞご協力をお願いいたします。

※お手数ですが、事前に校長先生に送りました電子ファイルでの質問紙をご使用いただき、記入担当者ごとにご作成ください。記入欄が足りない場合は、行を追加しても差し支えありません。

質問紙調査にご協力いただく記入担当者の情報をご記入ください。

I 氏名	
II 所属学部	
III 指導歴	
①聴覚障害児に対する指導歴	年
②特別支援学校（聴覚障害）での指導歴	年
③特別支援学校（聴覚障害以外の障害種）での指導歴	年
④難聴学級ないし通級による指導の指導歴	年
⑤通常学級の指導歴	年

◎記載を担当される先生へ

誠に恐れ入りますが、本質問紙にご記入いただいた後、1月22日（金）までに下記アドレスまでご返送いただきたくお願いいたします。その際のパスワードは ci2020 に設定していただけますと幸いです。また、質問等がございましたらお気軽にお問い合わせください。

橋本時浩

TEL: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

e-mail:□□□□□@□□□□□□□□□□□□

添付2 質問紙

人工内耳装用幼児児童生徒の言語活動の現状と課題について（追跡調査）

- 1 傾聴態度に関する指導で工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 2 音韻意識を身に付けるための指導で工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 3 聴覚の活用を促す指導について工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 4 身の回りの音の指導について工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 5 言葉の正しい意味の理解や定着について確認するための指導で工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

添付2 質問紙

人工内耳装用幼児児童生徒の言語活動の現状と課題について（追跡調査）

- 6 発音・発語指導で工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 7 障害認識に関する指導で工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 8 発達段階に応じた指導で留意する点に違いはありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 9 文字や絵や図などの視覚的な情報の活用について工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 10 視覚的なコミュニケーション手段について工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

添付2 質問紙

人工内耳装用幼児児童生徒の言語活動の現状と課題について（追跡調査）

- 11 子供同士の会話（補聴器装用児もしくは人工内耳装用児との）が成立するための配慮について工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 12 人工内耳装用児が発言や発表するとき（話すとき）に注意させている点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 13 口形や話す速度など、教員が話しかける際に工夫している点がありますか。指導場面の具体的なエピソードもあれば教えてください（自由記述）。

- 14 人工内耳装用児がつまづきやすい点や教員が留意している点、具体的なエピソード等あればご記入ください（自由記述）。

- 15 補聴器装用児と比べて、反応が良いと感じる場面があればご記入ください（自由記述）。

添付2 質問紙

人工内耳装用幼児児童生徒の言語活動の現状と課題について（追跡調査）

- 16 補聴器装用児と比べて、省略あるいは実施しなくてもすむと感じられる指導があればご記入ください（自由記述）。

以上です。ご協力ありがとうございました。